

■調査方法

- 抽出方法：宇都宮市全域の住民台帳に登録されている16歳以上80歳未満の市民の中から、無作為に抽出
- 配布数：3,000通、総回答者数：976名、回収率：33%

- 調査期間：平成24年9月14日～28日
- 実施方法：郵送による発送・回収

■結果概要

■JR 宇都宮駅周辺に必要な都市機能（施設）について

- JR 宇都宮駅周辺において、全ての年代及び職業において商業機能が必要との回答が最も多く、続いて交流機能、公共公益サービス機能、情報発信機能、医療福祉機能を求める回答が多い。【P3-5】

■JR 宇都宮駅西口周辺の利用状況について

- JR 宇都宮駅から近い本庁地域に居住の人は、週に1日以上JR 宇都宮駅周辺を利用する人の割合は30%以上となっており、他地域と比較して利用頻度が高い。【P7】
- 年齢別では、10歳代は、JR 宇都宮駅周辺をほぼ毎日利用する人の割合が26%と他の年代と比較して利用頻度が高い。60歳代、70歳代以上は5%未満と、他の年代と比較して利用頻度が低い。【P8】
- 最終目的地は、駅西口周辺地区と、駅を経由して他の地域に行く方がそれぞれ約半数弱を占めており、駅東口周辺地区へ行く方は少ない。【P9】
- 利用目的として、買い物目的の方が33%と最も多く、また家族等の送迎、業務・ビジネス、友人・知人と会うという順に多くなっている。【P9】
- 自動車（駐車場を利用）を利用してJR 宇都宮駅周辺に来る方が31%と最も多く、次いで路線バス、自動車（送迎）という順に多い。【P10】
- 送迎と駐車場利用を合わせると、JR 宇都宮駅周辺利用者の44%が自動車を利用している。【P10】

■JR 宇都宮駅西口周辺地区の都市機能（施設）について

- 現在の都市機能の充実度は、宿泊機能（「高い・やや高い」が36%、「低い・やや低い」が19%）以外、全体的に「低い・やや低い」という評価が多く、特に、交流機能、娯楽機能の評価が低い。【P11】
- JR 宇都宮駅西口周辺地区において、商業機能が必要だと最も多くの人が回答しており（61%）、続いて交流機能（39%）、公共公益サービス機能（30%）、医療福祉機能（26%）、情報発信機能（23%）を求める意見が多く、JR 宇都宮駅周辺に望む機能とほぼ同様の傾向となっている。【P12】
- まちの将来像として、「交通利便性の高いまち（39%）」と回答した人が最も多く、「歩いて楽しく回遊できるまち（38%）」、「様々な都市機能が集積するまち（35%）」、「便利で快適な暮らしやすいまち（33%）」、「様々な人が集う賑わいのあるまち（31%）」、「魅力的で美しい景観のあるまち（30%）」という順で回答が多い。【P13】

■JR 宇都宮駅西口の駅前広場などについて

- 西口広場を歩く場合、安全性、快適性、アクセスの良さ、バリアフリー化の全ての視点で、「悪い・やや悪い」という回答が多く、特にバリアフリー化に対する「良い・やや良い」という評価の割合が低い。【P14】
- 44%の方が、利用するバスの分かりやすさに対して「悪い・やや悪い」という評価をしている。【P14】
- タクシー乗り場の分かりやすさとアクセス性については、「良い・やや良い」という評価の割合が高い。【P15】
- 自家用車利用時の安全性、円滑性、一般車乗降場の分かりやすさ、一般車乗降場のアクセス性、駐車場の利用しやすさの全ての視点で「悪い・やや悪い」が半数以上を占めている。【P15】
- 自転車利用時の安全性、快適性、駐車場の利用しやすさの全ての視点で、「悪い・やや悪い」の割合が「良い・やや良い」の割合を上回っている。【P16】
- 広場の大きさについては、49%の方が「悪い・やや悪い」と回答している。【P16】
- 西口広場の改善が必要な点として、「駐車場の利用しやすさ（39%）」と回答した人が最も多く、「駅前広場・道路の円滑性（37%）」、「利用するバスの分かりやすさ（29%）」、「駅前広場・道路の安全性（29%）」の順に多く回答している。【P17】

■JR 宇都宮駅西口の景観について

- JR 宇都宮駅西口の景観に関しては、全ての項目において「悪い・やや悪い」と回答した割合が「良い・やや良い」と回答した割合よりも高く、特に「悪い・やや悪い」という回答が半数を超えた項目として、「街路樹などの緑（55%）」、「看板の大きさや色彩など周りとの調和（52%）」、「空間の開放感（50%）」が挙げられる。【P18】
- 景観の将来像としては、「地域の特色を感じさせる景観（29%）」が最も多く、次いで「統一感のある景観（20%）」、「緑豊かな景観（18%）」、「賑やかさを感じさせる景観（15%）」、「開放感のある景観（12%）」という回答となっている。【P18】

※【 】内は参考資料1におけるページ番号

■まとめ

【都市機能について】

- 現在の都市機能の充実度については、宿泊機能が高い結果となっている。
- 将来の都市機能の必要性については商業機能、交流機能、公共公益サービス機能、情報発信機能の順で回答が多い。

【駅前広場について】

- 駅前広場等の利用においては、全般的に、「安全性」、「円滑性」、「快適性」、「分かりやすさ」、「アクセス性」に課題があると多くが回答。一方、タクシー乗り場に対しての、「分かりやすさ」と「アクセス性」については回答の多くが高評価となった。
- 駅前広場で改善が必要な点として、「駐車場の利用しやすさ」、「駅前広場・道路の円滑性」、「利用するバスの分かりやすさ」、「駅前広場・道路の安全性」の順で回答が多い。

【景観について】

- 西口における景観の現状評価として、満足していないという回答が多く、特に、「街路樹などの緑」、「看板の大きさや色彩など周りとの調和」、「空間の開放感」に対して評価が低い結果となった。
- 将来の景観のあり方として、「地域の特色を感じさせる景観」が最も多く、次いで「統一感のある景観」、「緑豊かな景観」、「賑やかさを感じさせる景観」、「開放感のある景観」の順で回答が多い。

【まちの将来像について】

- 西口地区の将来像として「交通利便性の高いまち」、「歩いて楽しく回遊できるまち」、「様々な都市機能が集積するまち」、「便利で快適な暮らしやすいまち」、「様々な人が集う賑わいのあるまち」、「魅力的で美しい景観のあるまち」の順で回答が多い。